

「誰かのために力になりたい」 その力、貸していただませんか？

主催 内閣府 共催 愛知県、岡崎市

避難生活支援 リーダー・サポーター研修

災害時、支援を必要としている方が大勢います。特に長期化する避難生活の中では、**高齢、障がい、病気、子ども、アレルギ―、メンタル、外国人、ペット**など多種多様な事情を抱えた方々が支援を求めています。こうした一人一人に配慮した支援を行うためには、様々な立場の方の協力が不可欠です。**誰かのために力になりたいとお考えの皆さま、普段から誰かのために活動されている皆さま、災害時、その力を貸していただませんか？**

なお、本研修修了者には内閣府発行の**修了証の交付**もあり、自分または団体をPRする一つのツールとしてご活用いただくことも可能です。この機会にぜひご参加ください。

助けを必要としている人のために力になりたいけど、何かからはじめたいだろうか？

普段誰かのためにと活動をしているけど、災害時にもなにかできないだろうか？

災害時の避難生活ってどうなってしまうんだろう？なにに困るのかな？



【日時】※本研修はオンデマンド講座（動画視聴）による事前学習の受講と演習2日間の受講が必要です。

2024.1.20(土) 10:00-16:00

2024.1.21(日) 10:00-16:00

【会場】

図書館交流プラザ りぶら ホール
〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

定員
※50名

参加費
無料

修了証
交付

詳細・申込は裏面へ

※定員を上回った場合は抽選となります。

1 事前学習：オンデマンド講座の受講

支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めます。

オンデマンド講座の概要

避難生活支援リーダー/サポーター育成の必要性、ボランティア・支援者としての心構え・姿勢、災害「支援」の基礎知識、多様な被災者への配慮・ニーズ対応、避難所運営の知識とスキルなど

※研修テキスト、eラーニングシステムの動画URL、パスワードは、申込受付後準備が整い次第お送りいたします。
※eラーニングシステムでの動画視聴が難しい方は、以下日程で視聴会を実施いたしますのでご参加ください。
場所：岡崎市役所東庁舎2階大会議室 日時：令和6年1月10日(水) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

2 避難所運営演習の参加

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

避難所運営演習の概要

- ・1日目 多様な被災者の心情や状況の理解
避難生活の課題と生活環境の整備
- ・2日目 被災者とのコミュニケーション
避難所運営の担い手との連携・協働



講師



浦野 愛 (うらの あい)

レスキューストックヤード/常務理事

阪神・淡路大震災では、大学生のボランティアネットワークに所属し、被災者支援にあたる。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで介護職として勤務し、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなる。2004年より事務局長、2009年より常務理事を務める。避難所運営支援や災害時要配慮者への支援事業を中心に、災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。社会福祉士。岡崎市防災会議委員。

申込・窓口

※申込締切：12月20日(水)

右のQRコードまたはURLよりお申し込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/4bdbecac3299996>

※定員を上回った場合は抽選となります。

申込フォーム



QRコードは本会がデザイン・ウェブの監修をします。

岡崎市役所 市民安全部防災課 地域防災係

電話 0564-23-6898 ファックス 0564-23-6618

研修内容に
関する問合せ

TEL 03-5402-5355

MAIL leader-supporter@dynax-eco.com

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー/サポーター研修会事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所 (担当：津賀・細川・大宮)